

医療事故調査教育セミナー2018

(日本語社会人教育プログラム)

事前配布資料

期 間: 2018年8月6日(月)～7日(火)

会 場: 東京大学医学部1号館3階大講堂
(東京大学本郷キャンパス赤門入る)
〒177-0033 東京都文京区本郷7-3-1



主 催:

国際医療リスクマネジメント学会

担当事務局

国際医療リスクマネジメント学会本部

〒113-0033 東京都文京区本郷4-7-12-102

(電子メール) head.office02@iarmm.org

(Tel/Fax) 03-3817-6770

(参加者への注意)

1) 会場受付の開始時間

2018年8月6日(月)午前9時

2018年8月7日(火)午前8時30分

2) テキストおよび領収書は2018年8月6日朝の会場受付でお取りください。

3) 受講修了証は8月7日午後4時以降に受付でお渡しします。

4) 多数の参加者に対する教育プログラムのため、カメラ撮影・ビデオ撮影は他の参加者の迷惑になりますので遠慮ください。

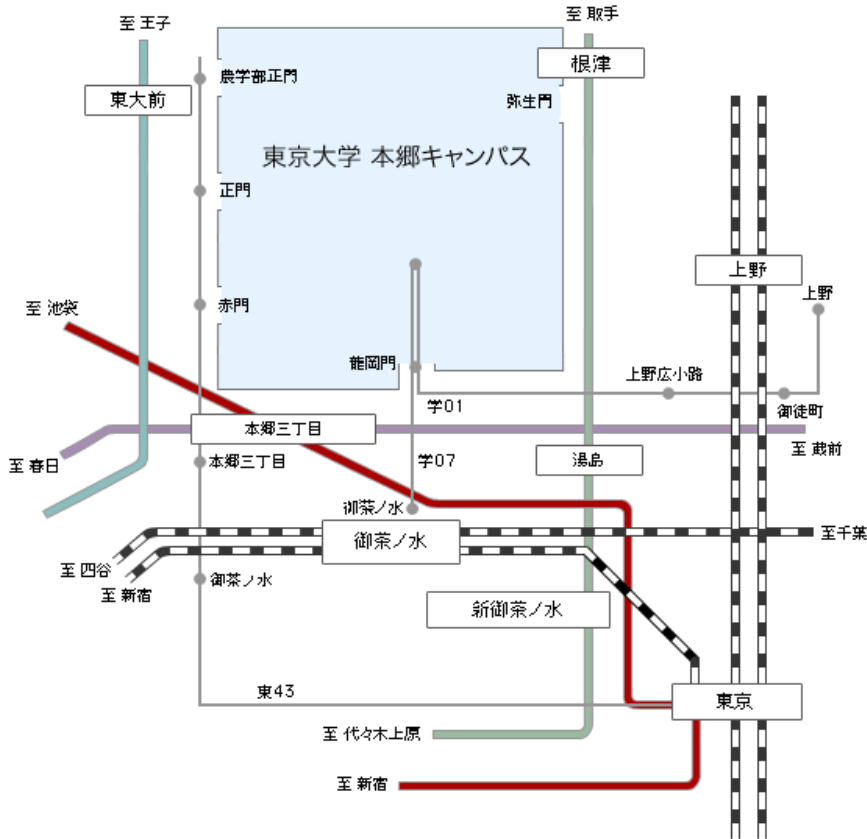
(対象者) 国際医療リスクマネジメント学会の会員、日本医療安全学会の会員、医療安全管理者、臨床リスクマネージャー、医薬品安全管理者、歯科医療安全管理者、医療機器安全管理者、医師、看護師、薬剤師、歯科医師、臨床工学技士、放射線技師、歯科衛生士、医療従事者、医療産業従事者

1) 厚労省では全国の医療施設に対して医療事故死亡の発生時に院内における医療事故の原因調査を義務化しました。

本教育セミナーは、医療機関で安全管理業務を担当される方を対象に、死亡事故ならびに非死亡事故に対する事故調査に必要となる基本的方法を講義します。本セミナーはコース制で、2日間参加申し込みのみを受け付けます

2) 本プログラムは、学会認定「高度医療安全管理者」資格制度での必須科目の一部ともなります。

交通案内



最寄り駅	所要時間
本郷三丁目駅 (地下鉄丸の内線)	徒歩 8分
本郷三丁目駅 (地下鉄大江戸線)	徒歩 6分
湯島駅又は根津駅 (地下鉄千代田線)	徒歩 8分
東大前駅 (地下鉄南北線)	徒歩 1分
春日駅 (地下鉄三田線)	徒歩 10分

御茶ノ水駅 (JR 中央線、総武線)	地下鉄利用	丸の内線(池袋行) — 本郷三丁目駅下車
	地下鉄利用	千代田線(取手方面行) — 湯島駅又は根津駅下車
	都バス利用	茶 51 駒込駅南口又は東 43 荒川土手操車所前行 東大 (赤門前、正門前、農学部前バス停) 下車
	学バス利用	学 07 東大構内行 — 東大(龍岡門、病院前、構内バス停)下車
御徒町駅 (JR 山手線等)	都バス利用	都 02 大塚駅前又は上 69 小滝橋車庫前行 — 本郷三丁目駅下車
		都 02 大塚駅前又は上 69 小滝橋車庫前行 — 湯島四丁目下車
上野駅 (JR 山手線等)	学バス利用	学 01 東大構内行 — 東大 (龍岡門、病院前、構内バス停)下車

会場案内 TEL 03-3812-2111

東京大学医学部1号館3階大講堂



飲食について

講堂内での飲食は一切禁止されています。

飲食店は下記をお勧めします。

東大安田講堂地下食堂

東大正門～本郷三丁目交差点付近に多数の飲食店があります。

プログラム

2018年8月6日(月)午前10時～午後4時

東京大学医学部1号館3階大番講堂

受付開始 9:00

10:00 開会

10:00-12:00 医療事故の実情と事故調査方法の概要

酒井 亮二 (国際医療リスクマネジメント学会理事長、日本医療安全学会理事長)

(概要) 死亡事故と大量の非死亡事故の概要、事故の質的原因と量的原因の調査方法の概要、リスク情報解析の方法などの関連諸分野を概説します。

12:00～13:00 昼食

13:00-16:00 医療事故調査の進め方 --- 東京都医師会院内調査委員会WG委員長の立場から

川崎 志保理 (順天堂大学心臓外科准教授、同医療安全管理者、日本医療安全学会評議員)

(概要) 2015年10月に厚労省によって開始された院内事故調査制度は、死亡事故の事例から事故予防策を提言することを目的とします。演者は東京都医師会において、院内死亡事故の調査の進め方を医療安全管理者・医師の立場から教育しています。今回は死亡事故と非死亡事故における事故調査の進め方を医師の立場から解説します。

16:00 第1日目終了

2018年8月7日(火)午前9時～午後4時

東京大学医学部1号館3階大番講堂

受付開始 9:00

10:00～12:00 医療事故の根本原因分析の方法 --ヒューマンファクター(人間工学)の立場から

小松原 明哲 (早稲田大学理工学術院 創造理工学部 経営システム工学科 人間生活工学研究室教授、日本医療安全学会評議員)

(概要) 死亡事故を含むすべての医療事故の根本原因の探索する人間工学の代表的な方法を紹介する。演者はヒューマンファクター学に関する日本の代表的研究者の一人です。

12:00～13:00 昼食

13:00～16:00 院内医療事故調査の進め方 —— 弁護士の立場から

井上 清成 (弁護士、日本医療安全学会理事)

(概要) 講師は院内医療事故の方法に関する弁護士からの多数の著書を刊行しています。それらに関して講演と実習を行います。また、冤罪への対応のあり方について講義します。

16:00 全コースの終了